

①ホースカー



②ホース背負器



③軽可搬消防ポンプ

④三連はしご

五城目タンク 2 の資器材を紹介!!

①ホースカー

消火活動の際に使われるリヤカーです。荷台には折り畳まれたホースが収納されており、これを引いて走ることによってホースが延長される仕組みになっています。ホースカーには20mのホースが12本収納されており、最大で240mのホース延長が可能です。

②ホース背負器

ホースカーと同様にホースを延長するための資器材で、ランドセルのように背負って走ることによってホースを延長したり、下部に搭載された車輪でキャリーケースのように引きながらホースを延長することもできます。ホース背負器には20mのホースが3本収納されており、最大で60mのホース延長が可能です。

③軽可搬消防ポンプ

小型かつ軽量で、容易に持ち運ぶことができる消防ポンプです。山林などの消防車が入りできないような火災現場においても、軽可搬消防ポンプを人力で前線まで運搬することで機動的な消火戦術を可能にします。

④三連はしご

名称のとおり「三連式」となっているはしごで、収納した状態から引き綱を引くことで滑車が連動し、スライドしながらその長さを伸ばすことができます。五城目タンク 2 に積載されている三連はしごはチタン製で重量約30kg、最大で約8.7mまで伸ばすことが可能です。各種災害現場で高所へ進入するために窓枠などの開口部に掛けて使用するほか、救助した人の吊り上げや吊り下げも可能で、人命救助や延焼防止の観点から必要不可欠な資器材の一つです。